

モデル	50インチ	65インチ
正面		
型番	DME-4K50D	DME-4K65D
本体サイズ	約695 x 1125 x 285 mm(ディスプレイスタンド含む) 約655 x 1125 x 65 mm(本体のみ)	約902 x 1461 x 286 mm(ディスプレイスタンド含む) 約840 x 1461 x 82 mm(本体のみ)
重量	約13.1kg(ディスプレイスタンド含む) 約12.8kg(本体のみ)	約19.5kg(ディスプレイスタンド含む) 約19.2kg(本体のみ)
外装箱サイズ	約778 x 1240 x 168 mm	約960 x 1570 x 220 mm
パネル種類	AMVA(ノングレア)	IPS(ノングレア)
バックライト	LED	
スクリーンサイズ	50"	65"
解像度	3840x2160	
視野角(水平/垂直、標準値)	178°/178°	
輝度(標準値)	300cd/m ²	
コントラスト比(標準値)	4000:1	1200:1
入力端子	HDMI2.0(HDCP2.2対応)×4、USB2.0×1、コンポーネント/コンポジット×1	
出力端子	イヤホン、光デジタル	
音声出力	7W×2	
電源入力	AC100V 50/60Hz	
最大消費電力	約0.4W	約0.5W
待機時消費電力	130W	180W
動作温度	5°C～35°C	
動作湿度	20%～80%(結露なきこと)	
対応言語	日本語、英語、フランス語、スペイン語	
付属品	ディスプレイスタンド:2個 スタンド固定ねじ:4本 リモコン:1個 リモコン用単4乾電池(試供品):2本 取扱説明書兼保証書:1部	ディスプレイスタンド:2個 スタンド固定ねじ:6本 リモコン:1個 リモコン用単4乾電池(試供品):2本 取扱説明書兼保証書:1部
保証期間	1年	

※製品のデザイン、及びカラーは実物と異なる場合があります。
 ※カタログにある各種製品に関する情報は、予告なく変更・更新される場合があります。
 ※本カタログに掲載されている社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
 ※画面はハメコミ合成です。
 ※DME-4K65Dには、一般的なRGBサブピクセルとは別にW(白色)のサブピクセルを持ったRGBW型パネルを採用しています。
 きれいな4K映像を高精細に表現するための表示技術となり、RGBまたはWを含んだGBW、BWR、WRGで色を表現する3つの連続したサブピクセルを1ピクセルとし、水平3,840px、垂直2,160pxを実現する技術です。
 なお、DME-4K50Dは一般的なRGB型パネルを採用しています。

 安全に関するご注意	安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。 水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の高温や多湿になりやすい場所に置いたり、製品の通風口をふさぐような設置の仕方はしないでください。 火災、感電、変形などの原因となることがあります。
お買い求めは信用とサービスを誇る当店へ	

4Kを、みんなのものに。



DMM.make DISPLAY

4Kディスプレイ 50インチ / 65インチ





4K/60p, HDCP2.2対応の 50/65インチ 4Kディスプレイを お求めやすい価格でご提供。

4K対応の放送コンテンツや、4K動画撮影可能なカメラが増える中、4Kディスプレイが欲しい人の大きな障壁となっている「価格」。
DMMは、その「価格」を徹底的に抑えることで1人でも多くの方に4Kのある生活を提供します。
ご自宅のレコーダーやゲーム機を本製品に繋いで、4K映像を大画面でお楽しみください。



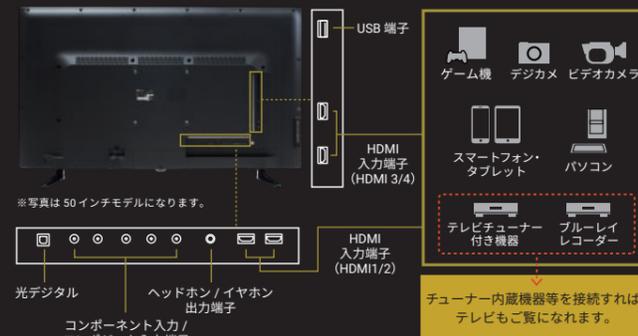
3840×2160ドットの高解像度 4K UHD パネルを採用

4K(3840×2160)の高解像度4K UHDパネルによって、高精細かつどの角度から見ても色合いの変化が少なく自然で鮮やかな発色を実現します。
また、映像をよりリアルに楽しめるだけでなく、一眼レフカメラや4Kビデオカメラなどで撮影した高精細な写真や動画もすみずみまで細かく確認することができます。



豊富な入出力端子でゲームや 動画にも最適 HDMI2.0ポートを4基搭載

HDMI出力端子を持つレコーダーや家庭用ゲーム機などを複数接続できます。
また、HDCP2.2で著作権保護されているコンテンツの再生にも対応しています。
これから新しいAV機器を購入される方に最適です。



※テレビをご覧になるには、チューナー内蔵機器等が別途必要です。

4K放送の種類

実は、現行の4Kテレビで視聴できるのは「スカパー!4K」等のCS放送のみです。
2018年開始予定の4K実用放送 (BS放送) を視聴するには、4KのBS放送に対応したチューナーを別途購入する必要があります。その場合、当然ながらテレビ内蔵のチューナーは4K放送を視聴するためには使用されなくなります。
DMM.make DISPLAYであれば、チューナーを無駄にすることなく、4K放送への切替を行うことが可能です。



DMM.make DISPLAYなら今後の4K実用放送にも
出費を抑えた対応が可能!